

平成19年11月
川口信用金庫

地域密着型金融の取組方針について

当金庫は、平成15年度以降二次・4年間にわたり、当局から発表されたアクションプログラムを受けて、地域密着型金融（リレーションシップバンキング）について計画的に取組んでまいりました。

地域密着型金融は当金庫の原点であり、地域に根ざし、地域と共に歩む信用金庫のあるべき姿でありますので、これからも恒久的に取組むこととし、次のとおり取組方針を定めましたので公表いたします。

1. 取組方針

当金庫は、「会員・お客さまの満足度の向上」「将来にわたって持続的発展が可能な地域社会づくり」「当金庫そして役職員家族の更なる発展」の、“三方よしの好循環経営”を推進しております。

地域へ円滑かつ持続的に金融サービスを提供し、地域社会・地域経済の発展に貢献していくことが当金庫の社会的使命と認識し、次の取組みを推進してまいります。

(1) 会員・お客さまの満足度の向上

多様化するお客さまのニーズに対応し、付加価値の高いサービスの提供により、お客さま満足度を高めてまいります。

(2) 地域・社会への貢献

環境面に配慮した金融商品の開発・提供等に努め、環境面で社会に貢献してまいります。

(3) 当金庫の発展

地域金融機関としての役割を果たし、地域社会の期待に応えるため、経営の健全性を維持し、経営体質の一層の強化を図ってまいります。

2. 計画期間

平成19年4月から平成21年3月（当初2年間）

当金庫の3ヵ年計画の重点項目として、以降継続的に推進してまいります。

3. 情報開示

地域の皆様にご理解いただけるよう、年度ごとに取組み実績をディスクロージャー誌やホームページで情報開示に努めてまいります。

4. 具体的取組み（平成19年4月から平成21年3月）

（1）ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

創業・新事業支援

創業・新事業に係る金融面の積極的支援

東洋大学、関東経済産業局等関係機関との連携強化

経営改善支援

モニタリング体制の充実強化による経営改善支援

財務診断資料の積極的提供

ビジネスマッチングの推進

（2）中小企業に適した資金供給手法の徹底

担保・保証に過度に依存しない融資の推進

担保・保証に過度に依存しない融資の充実

T K C との連携強化による融資の拡充

目利き能力の向上、人材の育成

外部研修への積極的参加

企業派遣研修の実施

（3）持続可能な地域社会への貢献

環境問題への取組みによる社会貢献

I S O 1 4 0 0 1 認証取得金庫としての環境保全活動

環境関連金融商品の提供による社会貢献

環境情報の提供による地域の環境意識の啓蒙

利用者満足度を意識した経営

会員・利用者満足度重視の金融商品の開発・提供

各種機能サービスの充実

会員・利用者の声に対する適切な対応

5. 数値目標

経営改善支援

支援実施先数	19年度	210先
財務診断資料提供件数	19年度	2,000件

環境保全活動

電力使用量	19年度	14年度対比	6%以上削減
廃棄物	19年度	14年度対比	10%以上削減
紙使用量	19年度	14年度対比	13%以上削減

経営体質の強化

自己資本比率	20年度	10%台
不良債権比率	20年度	4%台